

2013年
3月16日(土)
17日(日)

ひょうご恐竜化石

国際シンポジウム

Hyogo International Dinosaur Symposium 2013

3月16日(土) 10:00-16:00

国際シンポジウム

「白亜紀前期の恐竜研究最前線」

会場:兵庫県立人と自然の博物館 ホロンビアホール

演者:三枝 春生(兵庫県立人と自然の博物館)

ジェームズ・カーランド(アメリカユタ州地質調査所)

徐 星(中国科学院古脊椎動物古人類学研究所)

對比地 孝亘(東京大学)

柴田 正輝(福井県立恐竜博物館)

ロマン・アミョ(フランス国立科学研究センター)

山田 敏弘(金沢大学)

楠橋 直(愛媛大学)

(事前申込の場合入館料無料・当日参加は入館料が必要)



三枝 春生氏



ジェームズ・
カーランド氏



徐 星氏



對比地
孝亘氏



柴田 正輝氏



ロマン・
アミョ氏



山田 敏弘氏



楠橋 直氏

日英
同時通訳

3月17日(日) 10:30-12:00

サイエンスカフェ 恐竜復元画プロジェクト

「篠山層群の化石から白亜紀の生き物を復元する」

会場:丹波竜化石工房「ちーたんの館」セミナー室

プレゼンター:小田 隆(画家・成安造形大学)・徳川広和(恐竜復元作家・(株)ActoW)

(事前申込の場合入館料無料・当日参加は入館料が必要)

3月17日(日) 13:00-16:00

「恐竜化石を活かした地域づくりフォーラム」

会場:山南住民センター2階 集会室

基調講演「地域資源を活かし環境への感性を育むまちづくり」

進士 五十八(元東京農業大学学長)

パネルディスカッション

「これからの地域づくりを支えるもの～恐竜と交流のバリエーション」

(入館料無料・事前申込)



進士 五十八氏

プログラム
詳細は裏面へ!

主催:ひょうご恐竜化石国際シンポジウム実行委員会

共催:たんぼ恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会、
兵庫県立人と自然の博物館、丹波県民局、兵庫県立大学自然・環境科学研究所、
篠山市、丹波市、公益財団法人兵庫丹波の森協会

後援:阪神北県民局、三田市、日本古生物学会、日本地質学会、日本造園学会、
日本都市計画学会、NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク



助成 独立行政法人日本万国博覧会記念機構

Supported by the Commemorative Organization for the Japan World Exposition('70).

この助成金は、日本万国博覧会の収益を基にしています。